



- みんなで取り組む安全安心まちづくり -

セーフコミュニティ通信

No.38

H30.9

セーフコミュニティ自殺予防対策委員会の取り組みを紹介します。

「話してほしい あなたの気持ち」



知っていますか？

毎年、全国では約2万人以上の方が、自殺で亡くなっています。これは、交通事故で亡くなる方の5倍以上です。また、平成28年10月の厚生労働省の調査では、成人の23%が「自殺を考えた」と回答しています。

久留米市では、「誰も自殺に追い込まれないまち」を目指しています。



取り組み
その1

民間団体と協働した相談 こころの相談カフェ(要予約)

誰でも立ち寄れる場所、リラックスした雰囲気、臨床心理士などの資格をもったカウンセラーが皆さんのお話を聞きます。



1. 岩田屋久留米店
本館10階特設コーナー 毎週火曜日13時～16時
2. 久留米市立中央図書館
3階会議室 毎月第3日曜日 13時～16時
奇数月の第3火曜日17時～19時半

予約専用電話番号 TEL:0120-905-399
平日8時30分～17時15分



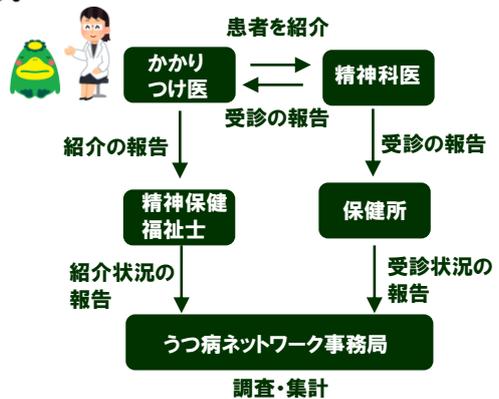
最近キモチがはれない...
誰かに話を聞いてもらいたか。

日曜日や夜間もやっているの、
気軽に来て、話しをしてね



取り組み
その2

かかりつけ医と精神科医の連携 (久留米方式の仕組み)



患者さんの小さな異変に気づいた身近なかかりつけのお医者さんが、患者さんを精神科医に紹介し、早期治療へとつなげています。

久留米中のみんなが、ゲートキーパー
になってくれたら、よかね～



取り組み
その3

ゲートキーパーの養成

毎年 約2,500人が研修を受講

※「ゲートキーパー」とは、悩んでいる人に、

気づき、声をかけ、話しを聞いて、
必要な支援につなげ、見守る

ことができる人のことです。



取り組み
その4

キャンペーンなどの啓発活動

- 街頭キャンペーンやパネル展の開催
- 自殺予防週間(9/10～9/16)
- 自殺対策強化月間(3月)



実録

啓発物を使ったPR
○市内5書店や図書館で「しおり」の配布

「しおり」誕生秘話
自殺予防対策委員会にて 「男性」の自殺者が多いね

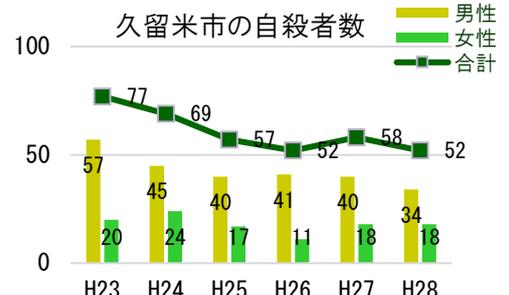
ゲートキーパーを
知ってもらいたいね



相談先

ゲートキーパーとは

本屋さんなら1人で行けるし、
誰でも、気軽に使えるね！



自殺者数は年々減少していますが、
これからも、皆さんと一緒に取り組んでいきます。

発行元

久留米市セーフコミュニティ推進協議会
(事務局：久留米市協働推進部 安全安心推進課)

〒830-8520 久留米市城南町 15-3
TEL：0942-30-9094 FAX：0942-30-9706
E-mail：anzen@city.kurume.fukuoka.jp